

ジオパーク学術専門員が着任しました!

ジオパークでは、専門知識や技術を生かしてジオパークの取組を進めるスタッフとして、「ジオパーク学術専門員」が事務局にいることが求められています。

洞爺湖有珠山ジオパーク推進協議会では令和4年4月より、佐々木聡史さんが着任しました。



この4月から洞爺湖有珠山ジオパーク推進課に配属となりました、佐々木聡史です。出身は徳島県です。

専門分野は、地質学・古生物学です。これまで私は、貝形虫かいけいちゅうという顕微鏡を使用して観察できるとても小さな生物を用いて、日本や世界の過去から現在にかけての環境について研究を行ってきました。

この生物は、洞爺湖や噴火湾など水域に生息しており、これらを調べることで、この地域の成り立ちをさらに解明したいと考えています。

皆さんと一緒にジオパーク内の地質や環境問題について学んでいきたいと思いますので、どうぞよろしくお願いします。

また、不思議な形をした岩石や見たことのない生物を見つけた場合は、是非ご連絡ください。

お花見 と ジオパーク ジオパークの見どころ紹介



有珠善光寺自然公園

ジオパークにはお花見の名所がいくつもありますが、その代表とも言えるのが有珠善光寺自然公園（伊達市有珠町）です。

有珠善光寺の周辺が有珠善光寺自然公園となっており、桜やあじさいなど、季節の花々が楽しめる場所です。

自然公園は不規則な起伏のある、自然の地形が残されており、2mを越える大きさの巨岩が点在しています。これらの石は、もともと有珠山を形作っていたもの。約1万年前に起きた有珠山の巨大な地すべりで、ここまで運ばれてきました。風や鳥に運ばれた植物の種が岩の割れ目に入り込み、長い年月をかけて成長しています。

ジオパークは、地球の活動を示す大地の見どころと、地元の産業や歴史文化を結びつけ、観光や学習に活用する取り組みです。洞爺湖有珠山ジオパークの情報やイベントのお知らせは、メールでも受取れます。ご希望の方は右のQRコードからお申込みください。

